



ぱくぱく



令和3年9月22日
栄養教諭 山根 直美

毎月19日は「食育の日」です。一生の宝物になる心身の健康に、食育は大きな役割を果たしています。

広島県のおいしい味をみつけよう！



広島県は、山と海の幸に恵まれ、おいしい食べ物がたくさんあります。

夏休みに家族みんなで広島県でとれる食材、地域に伝わる郷土料理を見つける課題にチャレンジしました。



- ・いろいろな食べ物が、身近な所で作られていることを知りました。
- ・広島県には、あちこちでいろいろなおいしいものがあるんだなと思いました。また、さがしてみたいです。
- ・家族で、インターネットや本で呉や広島にある食べ物を調べました。みんなで調べて楽しかったです。

3年生、4年生は、社会科や国語科の学習の中で、呉市や広島県について学習しています。

私たちが住んでいる地域のよさを再発見することができるかもしれませんね。



3年生は、総合的な学習の時間に、「発信しよう！町のよさ」で、宮原から伝わる町の味を調べています。学校給食でもお世話になっている大栄食品や海上自衛隊が身近にある町ならではの「海自カレー」など、ゲストティーチャーをお招きして学習を進めています。



4年生は、国語科で「ふるさとの食を伝えよう」の学習をしています。広島県や呉市にあるおいしい味をリーフレットにして伝えます。「お好み焼き」や「もみじまんじゅう」「フライケーキ」に「ラムネ」など、私たちのふるさとはおいしい味がたくさんあります。すてきなリーフレットを作って、宮原まちづくりセンターなどに置いていただき、紹介したいと思っています。

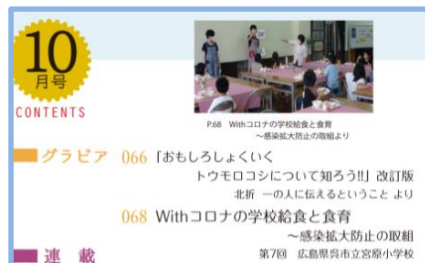


ご家庭でも、ぜひ、この機会に、地域に伝わる地場産物や、郷土料理について話をしてみてください。地域の方々からも、地域に伝わる郷土料理について、たくさん情報提供をしていただきました。「呉の肉じゃが」は、「肉じゃが発祥の地」とも言われる呉市には欠かせない郷土の料理の一つです。また、季節や行事にちなんだ「にごめ」や「ばらずし」など、料理を囲んでいただいた家族の笑顔が浮かんできます。本来なら、地域の方々から直接作り方を教えていただきたいのですが、コロナ禍ではなかなか難しい状況です。少しずつ、レシピの紹介をしていきたいと考えています。もし、郷土料理をご存じの方がおられましたら、学校までお知らせください。よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症対策が掲載されました！

学校での給食時間における新型コロナウイルス感染症対策の取組が、学校食事研究会から発行されている、月刊「学校の食事 10月号」に掲載されました。

昨年から、教職員、子供たちと一緒に悩みながら考えた取組が書かれています。学校にもありますので、ご覧になりたい方は、ぜひご連絡ください。



これからも、できることに目を向けた取り組みにチャレンジしていきたいと思っています。

